Group-6

「子育て世代のための 託児付きおしゃべりランチ会開催」

子育て世代が気軽に集える「あのねカフェ(仮)」を開催





子育て世代が気軽に集うことができる「あのねカフェ(仮)」の中で

子育て世代が抱える課題を抽出し、

行政に届ける仕組みをつくる

現状の問題・課題

- ①子育て世代が気軽に集まって話せる場所がない
- ②各機関の取組や意見を取りまとめたり、 行政に届ける仕組みがない

参考事例・備考

行政も広報を行う

(「あのねカフェ(仮)事業」という記載があれば、公共施設にチラシを設置可能にしてほしい)

各主体の役割・取組

市民

- ・イベント情報を収集し、積極的に 参加する
- ・アンケートに協力することで感想や 要望を積極的に伝える
- (アンケート収集はデジタルで行う)
- ・場所や人を提供できる場合は協力 会員として登録する
- ・依頼団体として「あのねカフェ(仮)」を開催する

企業

〈委託企業〉

- 「あのねカフェ(仮)」の企画運営 〈協力会員〉
- ・場所の提供 人(見守りボランティア)の提供 広報
- ・場所の提供
- ・人(見守りボランティア)の提供
- ・広報

子育て支援団体